

女性の視点を町政に

～女性の声を聴く101の会～

女性の声を聴く101の会が3月14日、町開発総合センターで開催されました。今回は、平成27年に策定した「長島町人口ビジョンと長島版総合戦略」の説明を行った後、意見交換会が行われました。同会では、男性では気付かない、きめ細かな声が町政に届けられました。今回出された主な内容を掲載します。

※内容は、**質問・回答**（回答者）**対応**（担当課）の順で掲載しています。



質問 長島産の原料を使って商品を作って販売している。「長島を有名にしたい」という気持ちで作っている人も多いので、それをふるさと納税やネット販売など行政も力を入れて手伝いをしてほしい。それが地域の活性化につながるし、雇用にもつながる。

回答（町長） 今年ふるさと納税の返礼品に力を入れる。輸送会社とのタイアップを考え納税額を増やす努力をする。商品のアイデアをいただきたい。

対応（水産商工課） 特産品の販売促進と販路拡大で今後においてはネット販売に重点をおいて活動していきたい。（企画財政課） ふるさと納税の返礼品については町内の事業所に呼びかけて随時増やしている。

質問 漁協では販促活動をほとんど男性が中心で行っている。女性も販促に行けるような機会を作ってほしい。女性が外に出ることのできる新しい情報を取り入れることができ、今後生かすことができると思う。

回答（町長） 昨年実施した「感性を磨く旅」を女性部に行っている。

での推薦規定に則り、今後も各校で検討を重ねた上で、推薦の判断するよう重ねて指導している。

質問 サッカー少年団で川床コミュニティ運動場で練習をしているが、雨の日に体育館を借りようとしたら断られた。使用することはできないのか。

回答（教育長） 社会教育課に伝えます。（町長） 総合グラウンド整備に先駆け体育館の改修を行う。その後サッカーができるグラウンドを整備する。

対応（社会教育課） 練習科目によっては利用可能であることから、当課に相談いただきたい。



もらったかどうか。

対応（水産商工課） 女性部の方々が販売活動できるように漁協と協議する。（農林課） 次年度要請を予定。

質問 規格外のジャガイモは売れないのでどうにかできないか。

回答（井上副町長） レストランのシェフと話をすると規格外でも利用価値はある。小さいものでも量を確保できたら購入する。直接配送で中間コストはかからないため利益も見込まれるが、輸送の問題なども考えなければならぬ。

対応（農林課） JA選果場でそうか病の発生したものは加工

質問 ソフトボール少年団で大きな大会に出場することになったが遠征費がかかった。助成金などはないか。

回答（教育長） 長島町出身の選手がいろいろなスポーツで活躍している。スポーツに関する基金の検討をしている。

対応（社会教育課） 全国大会規模への補助は行っている。基金については教育長の回答のとおり検討する。

質問 預かり保育は小学校低学年しか受け入れてくれない。高学年も受け入れができないか。

回答（教育長） 定員に満たない場合は4年生までの受け入れは行っている。

質問 中学校にサッカー部がないのでやりたくてもできない。できる環境をつくってほしい。

回答（教育長） 学校規模により設置できる部活が決まってくる。現在は合同チームでの参加が多くなっている。

対応（学校教育課） 各学校での合同での部活動については、単独チームでの参加が難しい現状がある。

向けに一部販売実績があり、利用の可能性はあるが生産者と加工業者により連携が必要。町としては加工グループ育成等の支援策で対応したい。

質問 漁協が株式会社になると小さな養殖業者はどうなるのか不安になる。

回答（井上副町長） 町が支援するのは漁協の株式会社だけでなく、すべての事業者に対し支援を行っていく。

対応（水産商工課） 漁協においても漁民のための株式会社であり、行政は町内漁民の水産業振興を一番に支援していく。

質問 町で行う婚活イベントは行政主体で進められ、その後は本人任せになっている。その後のサポートもほしい。

回答（井上副町長） サポートの方法については女性の意見を聞かせてほしい。取り入れていきたい。

対応（総務課・企画財政課） 婚活事業は「出会いの場」の提供を基本としている。カップルのサポートはしていないが、参加者からの問い合わせには対応している。

バスがないのでバスのダイヤの改正はできないか。

回答（企画財政課長） 路線バスについては変更は難しい。話があったことは南国交通に伝える。巡回バスは以前変更した経緯もあったので検討したい。

質問 子落とし塾は子どもたちが有名大学の学生とふれあえるいい企画であり、これを町内の中学生を対象にしてほしい。子どもに大学生との時間を与えてほしい。

回答（井上副町長） 当初は高校生を対象としていたが、現在は中学生を対象としている。（教育長） 現在は獅子島で開催するため、諸浦港まで親の送り迎えとなっている。今後、町内の別の場所での開催も検討している。

質問 野球を続けるために、部活動を辞めて出水市のクラブチームに入ったが、高校入学の推薦が取れなかったという話を聞いた。

回答（教育長） 学校には推薦の規定がつくってある。子どもの一生を左右することであるので、疑問があったら学校だけでなく教育委員会にも相談してほしい。

対応（学校教育課） 各中学校

